

第34回北海道高等学校体操競技・新体操新人大会 兼 2019年度全国高等学校体操競技・新体操選抜大会北海道予選会 開催要項

- 1 主催 北海道体操連盟・北海道高等学校体育連盟
 2 後援 北海道教育委員会・(公財)北海道スポーツ協会
 3 主管 北海道体操連盟・北海道高等学校体育連盟体操専門部
 4 会場 道立野幌総合運動公園体育館 (〒069-0832 江別市西野幌 481 TEL011-384-2166)
 5 日程 2019年11月16日(土)～17日(日)

	11月16日(土)	11月17日(日)	
セッティング	9:00～	体操競技女子審判会議	9:00～
フリー練習	～12:20	体操競技女子2部公式練習	
審判研修(新女)		体操競技男子1部公式練習	
専門委員会	11:00～	体操競技女子2部競技	
体操競技男子・新体操審判会議		体操競技男子1部競技	
	11:50～	新体操団体競技(男女)	
監督会議	12:20～	体操競技女子1部公式練習	
開会式	13:00～	体操競技女子1部競技	
体操競技男子2部公式練習		器具カット	
	13:30～	閉会式	
体操競技男子2部競技			
新体操男子個人競技		※ 器具のセット・カットにご協力ください。	
新体操女子2部個人競技		※ 競技日程は、参加人数により変更があります。	
新体操女子1部個人競技			
体操競技1部公式練習			

6 競技方法

- (1) 体操競技一部個人 男子は6種目、女子は4種目の自由演技の合計得点により順位を決定する。
 (2) 体操競技二部個人 男子は6種目、女子は4種目の自由演技の合計得点により順位を決定する。
 (3) 体操競技二部団体 1チーム4名とし、各種目の上位3名の得点を合計により順位を決定する。
 (3名での参加も可)
 (4) 新体操団体 男女とも自由演技の得点により順位を決定する。
 (5) 新体操一部個人 男子は「リング」と「ロープ」の2種目の合計で順位を決定する。
 女子は2種目の合計点により順位を決定する。
 (6) 新体操二部個人 男女とも1種目の得点により順位を決定する。

7 競技規則

- (1) 体操競技
 ① 一部男子は2017年版採点規則・北海道高体連適用規則、女子は2017年版採点規則変更規則Iを適用する。(ただし、服装等については全国高体連適用規則に準ずる。)
 ② 二部は北海道高体連体操専門部制定の2019年版競技規則による。
- (2) 新体操
 ① 男子一部は日本体操協会競技規則および採点規則(高校適用ルール)に準ずる。
 ② 男子二部は北海道高体連体操専門部制定の競技規則による。
 ③ 女子一部は高体連一部ルールに準ずる。但し、二部は北海道高体連体操専門部制定の競技規則による。
 ④ 「日本体操協会採点規則」による手具の規格通りとする。(男女共通)
- (3) 全国高等学校体操競技・新体操選抜大会予選について
 ① 一部出場者の中から2019年度全国高等学校体操競技・新体操選抜大会に参加する選手を選抜する。
 ・体操競技男女 上位2名
 ・新体操団体 男子上位2校 女子上位1校
 ・新体操個人男女 上位1名
 ② 新体操女子個人は4種目中2種目自由選択し、2種目の合計得点で順位を決定する。団体は「フープ3クラブ2組」で決勝のみ行う。

8 チーム編成

- (1) 体操競技団体選手権は、二部のみで、学校単位1チームとし、監督1名・選手4名(3名も可)・チームリーダー1名・音楽係1名(女子のみ)をもって編成し、他に2名の補欠を認める。
 (2) 新体操団体は学校単位1チームとし、監督1名・選手6名・チームリーダー1名・音楽係1名をもって編成し、他に2名の補欠を認める。

(3) チーム名は登録チーム名(学校名)とする。

- 9 表彰 団体1位には優勝杯、1～6位に賞状を授与する(1～3位までには団体メンバーにも授与)。
個人1位には優勝杯、1～6位に賞状を授与する。
個人種目別1～3位には賞状を授与する(新体操女子を除く)。
- 10 参加資格 本大会に次の条件を満たしている者が参加できる。
(1) 本年度北海道体操連盟選手登録済みの者。
(2) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校の1～2年生。
(3) 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入した者、または加入の意思のある者。
(4) 今年度の全道高校体操大会において20位以内の者。および高体連各支部専門委員において推薦された者。
(5) 参加者は所属学校長が参加を認めた者であり、引率責任者は所属学校長が認める学校の職員(所属学校以外も可)。監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・損害賠償責任保険に必ず加入することを条件とする。
(6) 新体操男子一部個人の参加制限はしない。
(7) 本大会の参加料・傷害保険料を定められた期日までに納入した者。
- 11 参加制限
(1) 次の項目に該当する者は二部に出場することができない。
① 体操競技
ア 中学校の3年間で中体連(支部大会を含む)・全道ジュニア大会(A～Cクラス)に出場(エントリー)した者。
② 新体操
ア 北海道ジュニア新体操選手権大会Aクラス出場者。
イ 新体操男子は、前年度までの各種全道大会中学校の部で個人6位以内の者、および前年度新人大会3位以内の者。
ウ 新体操女子は、北海道中学校大会個人出場者(平成28・29・30年の全道中学校大会に出場した者)。
エ 新体操女子は、前年度北海道高等学校体操競技・新体操選手権大会の二部で個人総合優勝者。
- 12 参加申込方法
(1) 所定の申込書に必要事項を記入し、期限までに下記申込先までメールで送信すること。同時に所属長が押印した正式申込書を郵送すること。
※ 申込書等の必要書類は北海道体操連盟のホームページにありますのでダウンロードして使用してください。
(2) 抽選結果等の資料はEメールで配信するので、参加申込書に返信先Eメールアドレスを必ず記入すること。
(3) 申込み締切期日 **2019年10月2日(水)** 必着
(4) 申込先 〒003-0809 札幌市白石区菊水9条3丁目 札幌東高等学校 野坂 清隆 宛
TEL011-831-6332 メールアドレス pureiri-kiyo.nosaka@hokkaido-c.ed.jp
(5) 参加料4,300円は大会当日、受付に納入すること。
申込者は棄権・不参加に関わらず、参加料を納入すること。
(6) 参加申込について、所属名および氏名は日本体操協会に登録したものを使用すること。
・所属団体名は正式名称(アルファベットの大きい文字・小さい文字の区別も明確に)を記載すること。
・氏名の漢字についても登録したものを確認のうえ記入すること。
- 13 その他
(1) ゼッケン・伴奏機材等は各自で準備すること新体操女子は音響(道連PA)。ゼッケンは体操競技のみとし、縦13cm×横18cm、男子は黒字、女子は赤字で記入。
(2) 新体操女子用アイロンを本部で準備します。
(3) 引率責任者は、校長が認める学校の職員とする。**校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。**
(4) 監督は校長が認める指導者とする。
(5) 大会期間中に発生した傷害については、その責任をスポーツ傷害保険の範囲とします。尚、大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害保険や賠償保険に加入しておくなど万全の事故対策を講じておくこと。
大会に参加する選手の指導者・コーチは必ず責任賠償保険に入っていること。
尚、適当な保険会社のない場合は道連にご連絡ください。
(6) **監督・引率の先生方には審判・役員等をお願いすることがありますので、ご協力ください。**
(7) 宿泊は、各自で申し込んでください。
(8) 器具セッティングにご協力ください。また器具セッティングの参加の可否について必ず参加申込書に記入してください。